

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年7月24日(2008.7.24)

【公表番号】特表2008-503447(P2008-503447A)

【公表日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【年通号数】公開・登録公報2008-005

【出願番号】特願2007-513845(P2007-513845)

【国際特許分類】

C 0 7 D 277/20 (2006.01)

C 0 7 D 277/30 (2006.01)

A 6 1 K 31/426 (2006.01)

C 0 7 D 417/06 (2006.01)

A 6 1 K 31/4439 (2006.01)

C 0 7 D 417/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/454 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 P 11/02 (2006.01)

A 6 1 P 27/16 (2006.01)

A 6 1 P 37/08 (2006.01)

A 6 1 P 11/08 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 21/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/14 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/06 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 19/06 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

A 6 1 P 13/12 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

C 1 2 N 15/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 277/30 C S P

A 6 1 K 31/426 Z N A

C 0 7 D 417/06

A 6 1 K 31/4439

C 0 7 D 417/04

A 6 1 K 31/454

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 11/02

A 6 1 P 27/16

A 6 1 P 37/08

A 6 1 P 11/08

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 27/02
 A 6 1 P 25/28
 A 6 1 P 21/04
 A 6 1 P 25/14
 A 6 1 P 25/00 1 0 1
 A 6 1 P 25/06
 A 6 1 P 29/00 1 0 1
 A 6 1 P 1/04
 A 6 1 P 19/02
 A 6 1 P 37/02
 A 6 1 P 19/06
 A 6 1 P 3/10
 A 6 1 P 13/12
 A 6 1 P 31/04
 C 1 2 N 15/00

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月29日(2008.5.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

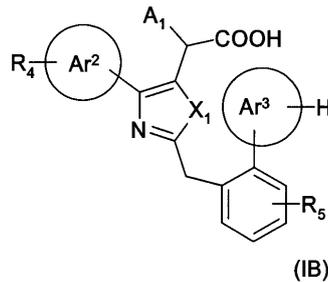
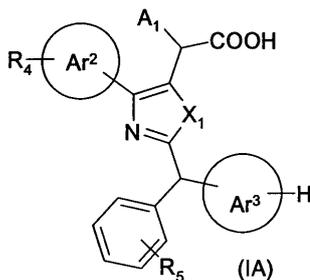
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式(IA)又は(IB)：

【化1】



[式中、

X₁は-S-又は-CR₇=N-(ここで、R₇は水素又はC₁-C₃アルキルである)であり；A₁は水素又はメチルであり；環Ar²はフェニル又はピリジルを表し；環Ar³は任意に置換されていてもよいフェニルを表し；R₄及びR₅は独立して水素又は1若しくはそれ以上の任意置換基を表す]

の化合物、又はその塩、水和物若しくは溶媒和物。

【請求項2】

X₁が-S-である請求項1に記載の化合物。

【請求項3】

Ar²がフェニルを表す請求項1又は2に記載の化合物。

【請求項4】

A₁が水素である請求項1～3のいずれか1項に記載の化合物。

【請求項5】

任意置換基R₄及びR₅並びにAr³中の任意置換基が、フルオロ、クロロ、プロモ、(C₁-C₃)

アルキル、トリフルオロメチル、(C₁-C₃)アルコキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチルチオ、ジメチルアミノ、シアノ、(C₁-C₃アルキル)SO₂-、NH₂SO₂-、(C₁-C₃アルキル)NHSO₂-、(C₁-C₃アルキル)₂NSO₂-、-CONR^AR^B、及び-NR^BCOR^A(ここで、R^A及びR^Bは独立して水素又は(C₁-C₆)アルキル基であるか、或いはR^A及びR^Bは同じN原子に連結して環式アミノ環を形成する)から選択される請求項1 ~ 4のいずれか1項に記載の化合物。

【請求項6】

[2-ベンズヒドリル-4-(4-クロロフェニル)-チアゾール-5-イル]-酢酸、
 [2-ベンズヒドリル-4-(4-フルオロフェニル)-チアゾール-5-イル]-酢酸、
 [2-[1-(4-クロロフェニル)-2-フェニルエチル]-4-(4-フルオロフェニル)-チアゾール-5-イル]-酢酸、
 [4-(4-クロロフェニル)-2-[(4-クロロフェニル)フェニルメチル]-チアゾール-5-イル]-酢酸、
 [2-[(4-クロロフェニル)フェニルメチル]-4-(4-フルオロフェニル)-チアゾール-5-イル]-酢酸、
 [2-[ビス-(4-フルオロフェニル)メチル]-4-(4-フルオロフェニル)-チアゾール-5-イル]-酢酸、
 [4-(4-フルオロフェニル)-2-[(4-メトキシフェニル)フェニルメチル]-チアゾール-5-イル]-酢酸、
 [4-(4-クロロフェニル)-2-[(4-メトキシフェニル)フェニルメチル]-チアゾール-5-イル]-酢酸、
 [2-[(3,4-ジフルオロフェニル)フェニルメチル]-4-(4-フルオロフェニル)-チアゾール-5-イル]-酢酸、
 [2-[ビス-(4-メトキシフェニル)メチル]-4-(4-フルオロフェニル)-チアゾール-5-イル]-酢酸、
 [2-ベンズヒドリル-4-(3-フルオロフェニル)-チアゾール-5-イル]-酢酸、
 [2-[ビス-(4-フルオロフェニル)メチル]-4-(3,4-ジフルオロフェニル)-チアゾール-5-イル]-酢酸、
 [2-ベンズヒドリル-4-(3,4-ジフルオロフェニル)-チアゾール-5-イル]-酢酸、及び
 [2-[ビス-(4-フルオロフェニル)メチル]-4-(3-フルオロフェニル)-チアゾール-5-イル]-酢酸

並びにその塩、水和物及び溶媒和物からなる群より選択される化合物。

【請求項7】

請求項1 ~ 6のいずれか1項に記載の化合物を、医薬的に許容され得るキャリアと共に含んでなる医薬組成物。

【請求項8】

CRTH2レセプター活性のモジュレーションに反応する疾患の処置用組成物の製造における請求項1 ~ 6のいずれか1項に記載の化合物の使用。

【請求項9】

前記疾患がプロスタグランジンD₂(PGD₂)又はその1若しくはそれ以上の活性代謝物の上昇したレベルに係る疾患である請求項8に記載の使用。

【請求項10】

前記疾患が炎症性疾患、自己免疫疾患、呼吸器疾患、又はアレルギー性疾患である請求項8に記載の使用。

【請求項11】

前記疾患が、喘息、鼻炎、アレルギー性気道症候群、アレルギー性鼻気管支炎、気管支炎、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、鼻ポリポーシス、サルコイドーシス、農夫肺、肺線維症、嚢胞性線維症、慢性の咳、結膜炎、アトピー性皮膚炎、アルツハイマー病、筋萎縮性側索硬化症、AIDS痴呆複合体、ハンチントン病、前頭側頭痴呆、レヴィー小体痴呆、血管性痴呆、ギヤンバレー症候群、慢性脱髄性多発神経根ニューロパシー、多病巣性運動ニューロパシー、神経叢障害、多発性硬化症、脳脊髄炎、汎脳炎、小脳変性及び脳脊髄炎、CNS

外傷、片頭痛、卒中、慢性関節リウマチ、強直性脊椎炎、ベーチェット病、滑液包炎、手根管症候群、炎症性腸疾患、クローン病、潰瘍性結腸炎、皮膚筋炎、エーレルス ダンロー症候群(EDS)、線維筋痛症、顔面筋疼痛、変形性関節症(OA)、骨壊死、乾癬性関節炎、ライター症候群(反応性関節炎)、サルコイドーシス、強皮症、シェーグレン症候群、軟組織疾患、スティル病、腱炎、結節性多発脈炎、ヴェーゲナー肉芽腫症、筋炎(多発性筋炎皮膚筋炎)、痛風、アテローム性動脈硬化症、エリテマトーデス、全身性エリテマトーデス(SLE)、I型糖尿病、腎炎症候群、糸球体腎炎、急性及び慢性の腎不全、好酸球性筋膜炎、高IgE症候群、敗血症、敗血症性ショック、心臓の虚血性再灌流傷害、移植後の同種移植拒絶、並びに対宿主性移植片病から選択される請求項8に記載の使用。

【請求項12】

前記疾患が喘息、鼻炎、アレルギー性気道症候群、及びアレルギー性鼻気管支炎から選択される請求項8に記載の使用。